

「SUWAらしい」観光地に向けた誘客コンテンツ造成事業補助金 採択事業者が決定しました

令和3年度に諏訪市が作成した「諏訪市観光ランドデザイン」の実現に向けて、諏訪市への誘客につながる「SUWAらしさ」を創出する誘客コンテンツの造成や磨き上げ等を支援する補助金制度について、6月28日に行われた審査会の結果、以下の6事業者が採択事業者として決定しました。

1. 採択件数

6件（申請件数7件）

2. 採択事業者

- ・株式会社サンティア RAKO 華乃井ホテル
- ・諏訪レンタカー
- ・霧ヶ峰旅館組合
- ・アベントゥーライフ株式会社
- ・アポルタ合同会社(アクティビティベース コグー)
- ・株式会社 ReBuilding Center JAPAN

3. 結果の公表

（一社）諏訪観光協会ホームページで公表します。

※詳しくは、別紙をご覧ください。お問い合わせください。

〒392-0023 長野県諏訪市小和田南 14-7
諏訪商工会議所 1 階
（一社）諏訪観光協会
メール info@suwakanko.jp
電話 0266-52-2111

〒392-8511 長野県諏訪市高島 1-22-30
長野県 諏訪市 経済部 観光課 観光係
（担当）河西 俊明、福田 京介
電話 0266-52-4141（内線 421）
FAX 0266-58-1844
メール kankou@city.suwa.lg.jp

令和5年度「SUWAらしい」観光地に向けた誘客コンテンツ造成事業補助金 審査結果

No.	事業名	申請者	内容	採択額
(1)	ファミリー向け「諏訪ワンダーランド」～2023 冒険王の称号は誰の手に	株式会社サンティア RAKO 華乃井ホテル	夏の繁忙期を除いてはファミリー層が圧倒的に宿泊客が少ないことを背景に、地域でファミリー層を誘客しリピート客化させ、インバウンドと合わせて諏訪地域への誘客の一翼を担うひとつ柱とするために、子どもが笑顔になる「遊び」のプログラム「諏訪ワンダーランド」をコンテンツとして造成、「大人が子どものために選ぶ宿泊地」を目指し、集客に余力がある客層、ほかエリアへ流れているファミリー客層の集客を狙う。	500,000
(2)	クエストレンタカー	諏訪レンタカー	上諏訪駅周辺のレンタカー事業者は茅野駅へ集約されていることを背景に、上諏訪駅からの移動手段(レンタカー)を置くことで充実したサービス提供と諏訪市の観光アピールをしていく必要がある。諏訪市主催のワークショップにて市民から提案を受けたアイデアをベースに、諏訪エリアでのドライブを楽しみながら、謎や暗号を解き明かし、リアルな舞台で実際に隠された宝探しをする「クエストレンタカー」を実施することで諏訪市の自然と歴史にあふれた街をより知って頂き、諏訪市内滞在時間の増加を目指す。また、上諏訪駅から観光する上での自由度をあげ、さらなる観光客誘致・知名度UPに貢献していく。	500,000
(3)	薙鎌神社の観光客受け入れ環境整備による魅力アップ事業	霧ヶ峰旅館組合	令和4年度当補助金を活用して、霧ヶ峰薙鎌神社のPRとして、ポスター及び御朱印の作製、ホームページの作成等を行った結果、メディアにも取り上げられ、諏訪市でも第一級の景勝地として認知が進んできた。発表が冬期となったが、スノーシュー利用でのスノーハイイクで訪れる人が確実に増加した。 今後、冬の誘客の有効なコンテンツとして期待ができると同時に、グリーンシーズンの来訪者が増えるものと考えている。令和5年度もこの薙鎌神社に焦点を当て、一層の魅力アップを図り、更なる誘客に結び付ける目的で、薙鎌神社の観光客受け入れ環境整備事業を実施する。	500,000
(4)	「諏訪湖レンタサイクル」×「ネクスポット」による諏訪観光	アベントウライフ株式会社	令和4年9月から「諏訪湖レンタサイクル」を設置して事業を実施している。諏訪湖周辺の回遊性を向上させるために、諏訪湖周だけではなく、諏訪市内の他の施設とも連携を図り、設置個所の増設を行う。 また、観光施設やルート案内について、自転車観光に特化したアプリケーションを開発しており、自転車を利用していただくからそのルートや、観光マップには掲載されていない場所を組み込んだルートの実装をすることで、集客効果、長期滞在化や、リピーターの獲得もできると考えている。	500,000
(5)	スワを深く知る サイクリングガイドツアー商品及び屋外エアリアルヨガ体験の開発	アポルタ合同会社(アクティビティベース コグー)	スワを深く知るために、2つのコンテンツを造成する。 ①サイクリングガイドツアー商品 全国的な自転車需要の高まりから自転車を用いた観光が増加する一方、利用者の走行ルートが諏訪湖周に集中しており、湖から離れた観光スポットを訪れる利用者が少ない。そこで諏訪の魅力を感じ再訪に繋がる感動を提供したいと考え、ガイド付きサイクリングツアー商品の造成が必要と考えた。 ②屋外エアリアルヨガ体験 近年の健康志向の高まりから、ヨガやピラティスといった自分の心と身体を意識した体験商品の需要が増加している。当事業では、屋内外で設置できるエアリアルヨガスタンドを用いた可動式教室を展開し、諏訪市の環境 / ロケーションを強みとする教室作りで差別化を図る。また、諏訪湖畔や森林など、セラピー効果が高い自然に囲まれ開放的な空間内で体験してもらい、より満足度の高い体験商品として売り出していきたい。	500,000
(6)	ぶらぶらタンブラー(地域内シェアタンブラーの導入)	株式会社ReBuilding Center JAPAN	リビルディングセンタージャパンでは、年間3万人以上の来店があり、そのおよそ半分が観光客で、カフェ利用者も約800名/月になる。観光ランドデザインのvision1の5:ニューツーリズムの一貫として末広小和田エリアでのサーキュラーエコノミー体験を創出し、末広小和田エリアをサーキュラーエコノミーの実践場とすることで新たな観光客の誘致を目指す。 具体的にはカフェテイクアウト用の使い捨てカップを削減し、地域内のシェアタンブラー「ぶらぶらタンブラー」の運用をスタートする。カフェ店で利用できることはもちろん、返却はカフェ以外の店舗でもOKとし、ゴミを減らし、事業主の支出を減らし(リユースカップ40円/個)、エリアの回遊性を高める仕掛けとする。	500,000

- 申請: 7事業者
- 採択: 6事業者
- 不採択: 1事業者(審査対象外のため)